

平成 28 年 7 月 26 日 (火)

第 2 回医療看護アカデミー

26日(火)15時から信州大学医学部附属病院総合診療科特任教授の関口健二先生を講師にお招きし、医師や看護師を目指す生徒25名の知のインセンティブを育み、これからの学習方法等の一助となるワークショップを行いました。関口先生のご経歴、大学医学部卒業後の沖縄・ハワイでの医療活動、さらに信州に戻られて信州大学医学部総合診療科から大町総合病院にこられるまでの、様々なエピソードをお話いただきました。その後、生徒4人ずつのグループを作り、先生が提示された症例についてそれがどのような疾患であるかを、グループで話し合い発表しあうワークショップを行いました。スマホを用いながらグループで出した結論が医療現場として妥当なのかを、実際の医師の先生に判断をしていただき医が学の疾患に関する考え方の一端に触れることができました。

さらに、大町総合病院降旗看護師長にも加わっていただき、事前に提出した医療看護に関する質問に答えていただきました。実際の医療現場からでしかお聞きできない貴重なお話を伺うことができました。今回のアカデミーを通して医療現場の生の雰囲気を実際の医療スタッフからお聴きすることができたことは大変貴重な経験となりました。

